

【2018年度】

プランリーダー 元安 一之

【文責】 森 和 晴

〈九十九里CR活動報告〉

1、活動年月日 2018年10月25日（木）～26日（金）

2、参加者 金久保篤司さん、四方順次さん、高橋充さん、田渕義明さん、手塚敏文・一美さん、
飛驒野真由美さん、松本孝亮さん、元安一之さん、木村宗光さん(関西大和ハウスOB会)
森 和晴 計11名

3、活動内容 九十九里浜は千葉県房総半島東岸にある刑部岬と太東崎の間の太平洋に面する全長6.6kmの砂浜海岸。日本の白砂青松100選と日本の渚百選に選定されています。
集合及び宿泊は、ほぼ九十九里浜の中間で九十九里町にある国民宿舎【サンライズ九十九里】
活動報告に入る前に、元建設会社社員として少しだけ建物を紹介します。この建物は1996年5月に竣工し、建築雑誌【新建築】1996年10月号に掲載されました。



【サンライズ九十九里航空写真】

設計は宮本忠長建築設計事務所、施工は、前田建設工業、内野屋工務店他
延べ床面積：15,180㎡ SRC、RC、S造 地上5階建て、地下1階構造
外装概要は珧器質レンガタイル打ち込みプレキャストコンクリート、コンクリート打ち放し高耐久性フッ素樹脂クリア仕上げとなっています。建物は扇形、両端3階から5階は、キャンティレバーになっているところが、特徴的でした。当日は、打ち放し部分のメンテナンスがおこなわれていましたが、全体的に海塩粒子が付着する厳しい環境であるにも関わらず24年経過しているとは思えない状態でした。みなさんも機会があれば国民宿舎【サンライズ九十九里】へ宿泊されてみてはいかがでしょうか。建物、ロケーション共に感動されると思います。

10月25日（木）晴れ

11時30分サンライズ九十九里玄関前集合であったが、前泊し準備万端整えている人、集合時間より1時間前に車で到着しストレッチをする人、東京から高速バスで来る人（渋滞の為延着）、昼食をとる為ホテルのレストランに行くも混雑し出発予定時間を過ぎてしまいあわてる

人など様々であったが全員集合。予定より少し遅れ国民宿舎を出て左折し九十九里ビーチラ



インを一の宮町へ向かう。途中、白里・剃金・中里・一松海岸の海岸線を走り目の前に広がる九十九里浜の砂浜、青い空、遙か彼方の水平線など景色を楽しみ走行した。海岸線を外れると平坦な、自動車も少ない道路であったが2時半頃一の宮海岸広場到着。休憩の後Uターンし、帰路に付く。4時半、元安さんお出迎えの中、32km走破し全員無事サンライズ九十九里に到着。チェックインを済ませ各人懇親会までの自由時間を楽しむ。



6時懇親会が始まる。今回はH30年6月29日～7月26日までチェコ～スロバニア～ハンガリー～オーストリア～ドイツ950kmを自転車走られたチャリおっちゃんこと四方順次さん並びに手塚ご夫妻の報告会がメインの内容となった。元安さんが事前に宿泊先においてあったスクリーン、プロジェクター等により臨場感のある映像を鑑賞することが

出来、四方さんの説明と相まって楽しい時間を過ごした。1次会はお開きとなり2次会は部屋に戻り松本さん、金久保さん差し入れの酒、ビールを頂きながら再度DVDをパソコンで鑑賞した。何度見ても景色・映像・音楽の素晴らしさに皆感動し、旅の話で盛り上がった。



10月26日（金）晴れ

6時起床。バルコニーより目前に広がる九十九里浜を望む。残念ながら雲があり完璧な日の出は望むことが出来なかったがそれなりの日の出を鑑賞することが出来た。今日も頑張るぞ！！



各人朝食を済ませ8時正面玄関前集合。国民宿舎を出て右折し九十九里ビーチラインにて蓮沼海浜公園を目指す。昨日同様片貝・本須賀・小松・南で海岸線に入り九十九里浜の景色を楽しんだ。10時蓮沼海浜公園到着。広い公園であったが周遊し、来たルートに戻る。途中松本さんお奨め片貝海岸の【まるで】にて昼食をとり海の幸を堪能した。35kmを走りサンライズ九十九里に1時過ぎ無事到着し解散。今回67km走破し、九十九里浜全長（66km）を走った事と同じになります。全員体調を崩す事無く、無事故で走れた事に感謝・感謝でありました。

